

連結財務諸表(要旨)

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日～ 2019年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2020年4月1日～ 2020年9月30日
営業収益 Point 1	800,126	806,067
営業原価	765,664	748,694
営業総利益	34,462	57,373
販売費及び一般管理費	28,248	30,457
営業利益 Point 2	6,213	26,915
営業外収益	1,235	2,014
営業外費用	4,719	996
経常利益	2,730	27,933
特別利益	3	911
特別損失	224	1,869
税金等調整前四半期純利益	2,509	26,975
法人税等	5,802	12,704
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,292	14,271
非支配株主に帰属する四半期純利益	167	84
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) Point 3	△3,459	14,186

ポイント解説

Point 1

営業収益は、成長が加速するEC領域に対応した結果、荷物の取扱数量が増加したことなどにより、前年同期に比べ59億41百万円増加し、8,060億67百万円となりました。

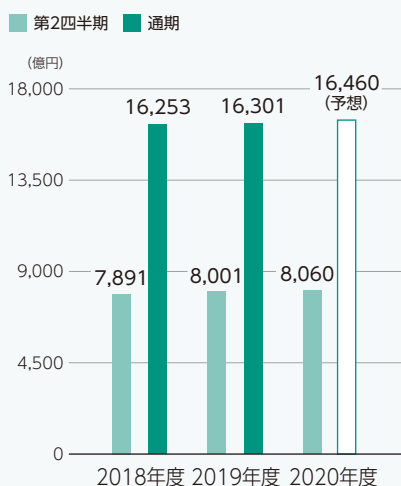
Point 2

営業利益は、荷物の取扱数量が増加する中、データ分析に基づく経営資源の最適配置による集配効率の向上や幹線輸送の効率化推進により費用の適正化を推進したことなどにより、前年同期に比べ207億1百万円増加し、269億15百万円となりました。

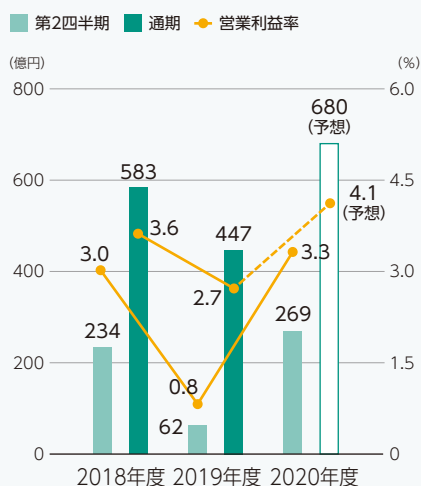
Point 3

親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期に比べ176億45百万円改善し、141億86百万円となりました。

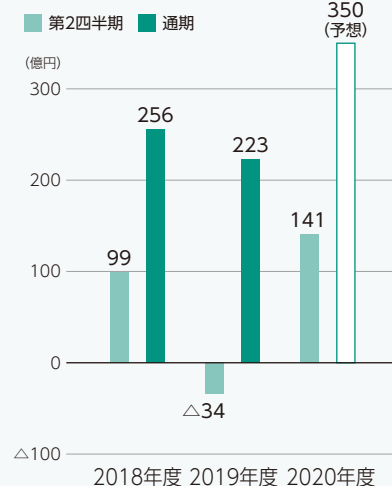
営業収益



営業利益 / 営業利益率



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益(損失)



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2020年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 2020年9月30日
[資産の部]		
流動資産	542,884	490,561
固定資産	557,855	551,881
有形固定資産	423,835	409,569
無形固定資産	20,965	24,562
投資その他の資産	113,054	117,748
資産合計 Point ①	1,100,739	1,042,443
[負債の部]		
流動負債	408,811	377,967
固定負債	129,093	130,580
負債合計 Point ②	537,904	508,548
[純資産の部]		
株主資本	551,024	519,501
その他の包括利益累計額	4,148	6,678
非支配株主持分	7,662	7,715
純資産合計 Point ③	562,835	533,895
負債純資産合計	1,100,739	1,042,443

ポイント解説

Point ①

資産合計は、ヤマトリース株式会社を連結子会社から持分法適用関連会社としたことに伴いリース投資資産および貸与資産が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べ582億96百万円減少し、1兆424億43百万円となりました。

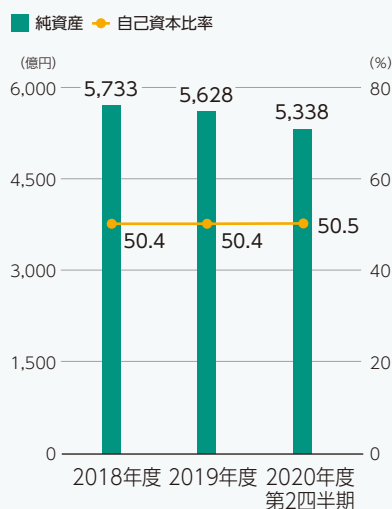
Point ②

負債合計は、借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度に比べ293億56百万円減少し、5,085億48百万円となりました。

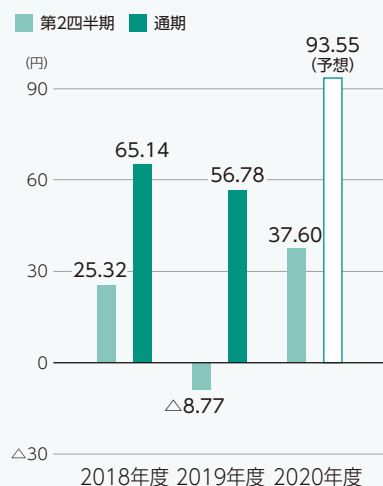
Point ③

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益が141億86百万円となった一方で、剰余金の配当を実施したこと、および自己株式を取得したことなどにより、前連結会計年度に比べ289億39百万円減少し、5,338億95百万円となりました。

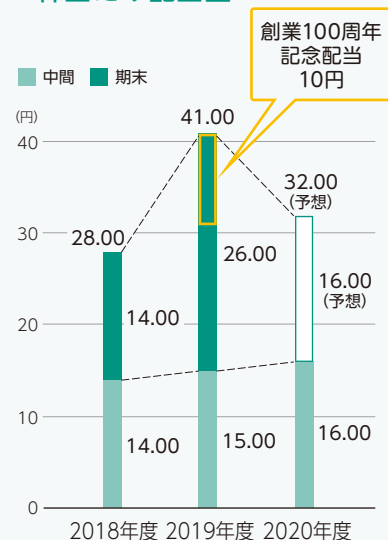
純資産／自己資本比率



1株当たり四半期(当期)純利益(損失)



1株当たり配当金



連結財務諸表(要旨)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日～ 2019年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2020年4月1日～ 2020年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー Point 1	1,737	29,992
投資活動によるキャッシュ・フロー Point 2	△33,854	71,552
財務活動によるキャッシュ・フロー Point 3	△13,600	△74,318
現金及び現金同等物に係る換算差額	△195	△293
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△45,913	26,932
現金及び現金同等物の期首残高	194,650	196,662
現金及び現金同等物の四半期末残高	148,737	223,595

より詳細な連結財務諸表につきましては、
ホームページ(<https://www.yamato-hd.co.jp/>)をご覧ください。

ヤマトホールディングス 財務

検索

ポイント解説

Point 1

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が増加したこと、および法人税等の支払額が減少したことなどにより、前年同期に比べ282億54百万円増加し、299億92百万円の収入となりました。

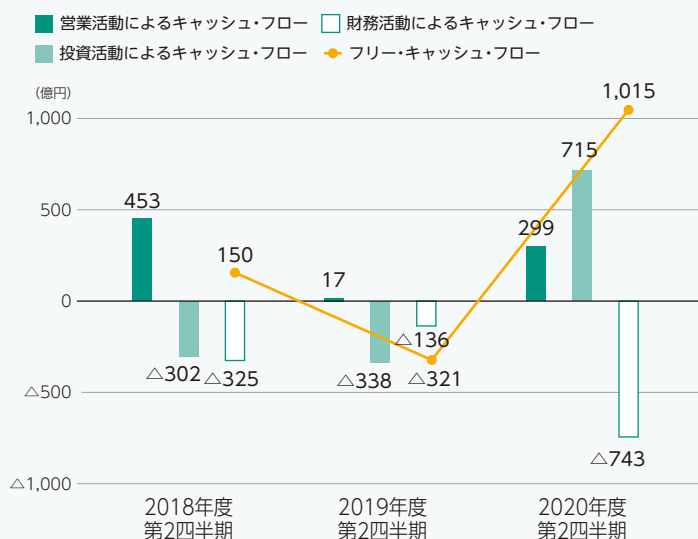
Point 2

投資活動によるキャッシュ・フローは、貸付金の回収による収入が増加したことなどにより、前年同期に比べ1,054億7百万円増加し、715億52百万円の収入となりました。

Point 3

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の収支が減少したこと、および自己株式を取得したことなどにより、前年同期に比べ607億18百万円増加し、743億18百万円の支出となりました。

キャッシュ・フロー



自己株式の取得と消却について

当社は、株主価値向上のため、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策として、2020年2月から9月の期間で自己株式を約500億円、2,276万株取得するとともに、2020年10月に同株式を消却しました。